

第143回日本医学放射線学会 中国・四国地方会 プログラム

会 期：2025年12月12日(金)・13日(土)

会 場：倉敷市芸文館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央1-18-1

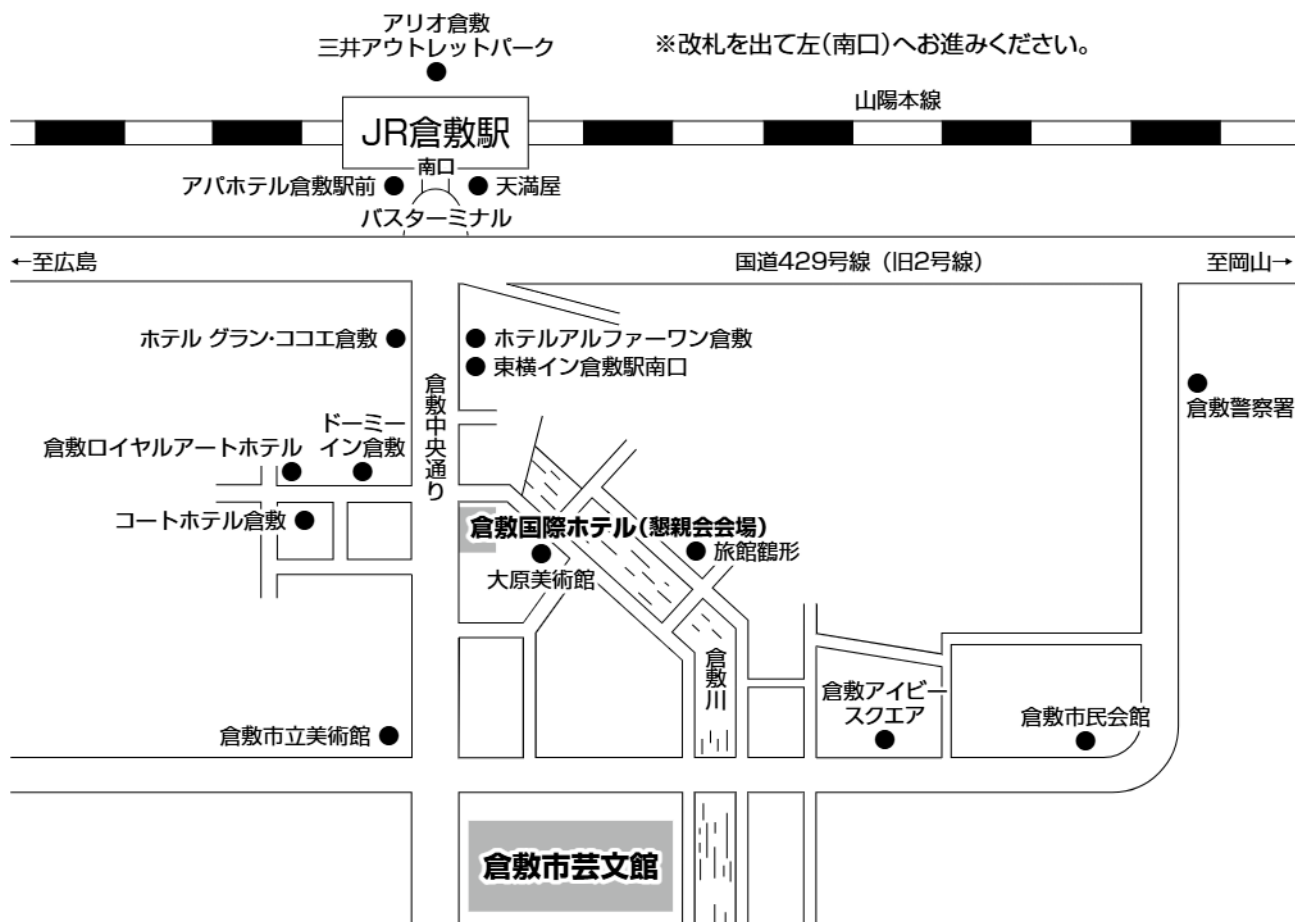
TEL：086-434-0400

当番世話人：小山 貴(倉敷中央病院 放射線診断科)

事 務 局：倉敷中央病院 放射線診断科

〒710-8602 岡山県倉敷市美和1-1-1

交通のご案内



お車をご利用の場合

芸文館地下駐車場(有料)、会場周辺有料駐車場には限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

JR倉敷駅から

- 徒歩で約15分
- 市役所・吉岡方面行バス
(倉敷駅南口バス乗り場3・4番)で
中央2丁目(倉敷市芸文館)下車すぐ
- タクシーで約5分

電車で

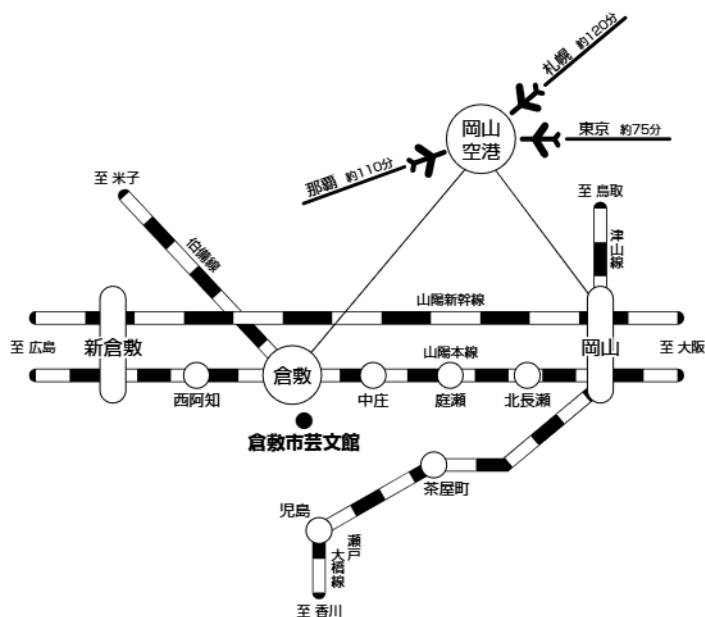
- 岡山駅から倉敷駅まで約17分
(山陽本線または伯備線)
- ※新幹線をご利用の際は岡山駅で降車ください
新倉敷駅で降車されると大変不便です

岡山空港から

- 倉敷駅までのリムジンバス約35分(1,150円)
- 倉敷市芸文館までタクシーで約40分(約7,000円)

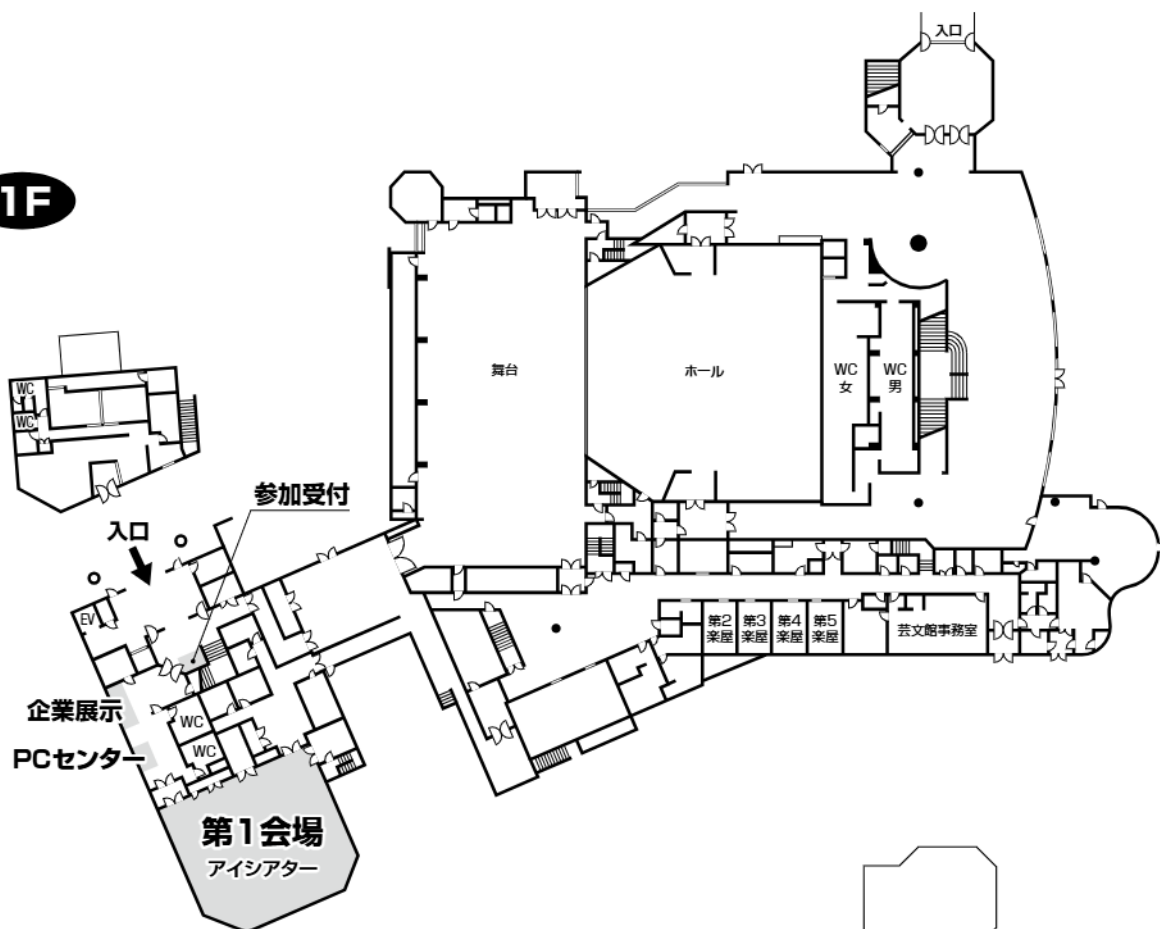
お車で

- 倉敷IC(山陽自動車道)から約20分
- 早島IC(瀬戸中央自動車道)から約20分

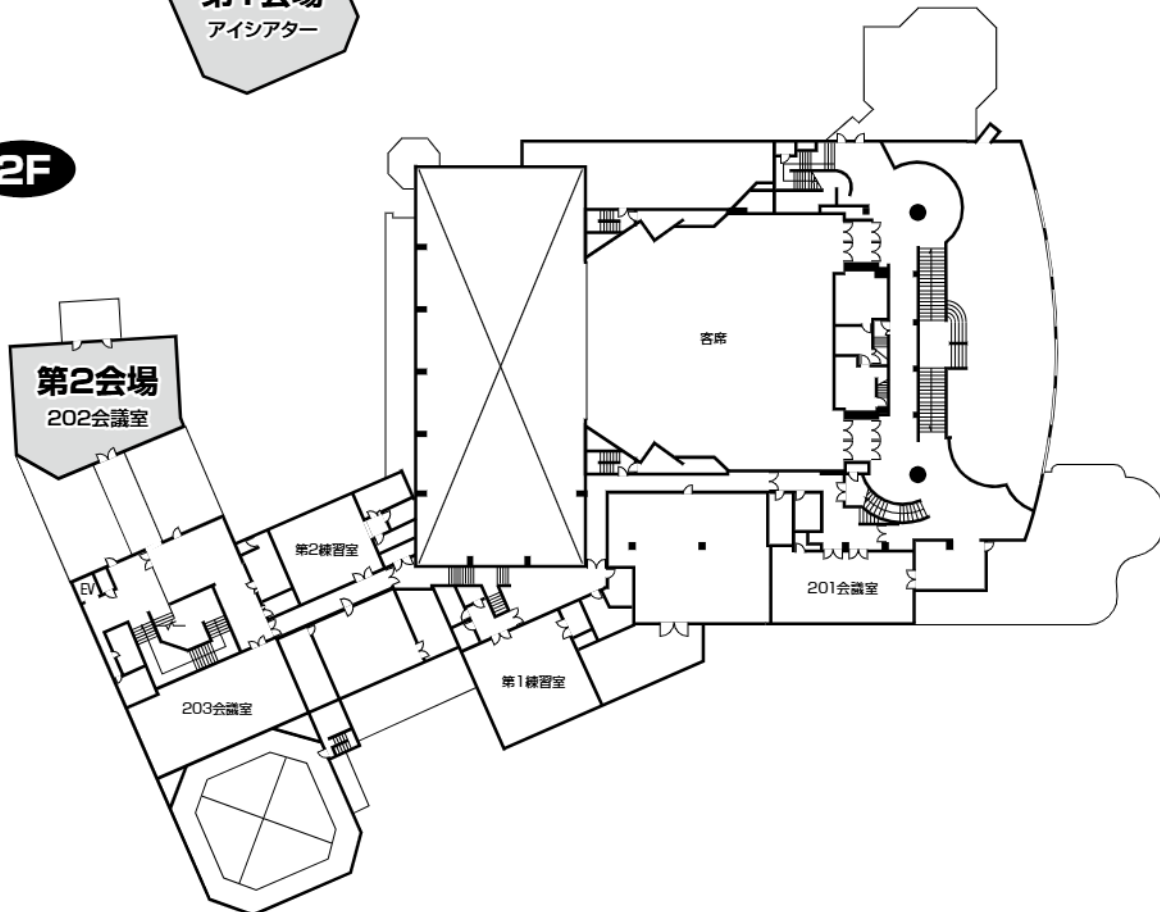


会場のご案内

1F



2F



参加者へのご案内

1. 参加受付

2025年10月20日(月)～2025年12月8日(月)

参加申込は事前参加登録となっております。第143回日本医学放射線学会中国・四国地方会ホームページ「事前参加登録」から手続きをお願いします。

※当日の受付はありませんので、事前の参加登録をお願いします。

2. 参加費

医師(会員) 5,000円

医師(非会員)・一般 5,000円

初期臨床研修医・医学生(大学院生は除く) 無料

名誉会員 無料

※ホームページからの事前参加登録にご協力ください。

3. 参加証

参加証・領収書はホームページの「MyPage」よりご自身でダウンロードお願い致します。

参加証(兼領収書)のダウンロード期限は2025年12月2日(火)～12月13日(土)です。

※本証明書だけでは日本医学放射線学会と日本専門医機構の学会参加単位は取得できません。参加単位取得には会場での会員ICカードによる登録が必要です。

4. 学会認定参加単位と機構認定参加単位および領域講習単位取得について

【日本医学放射線学会中国・四国地方会】

参加単位：学会認定 単位5, 機構認定 単位2

教育セミナーⅠ：領域講習 単位1

教育セミナーⅡ：領域講習 単位1(診断／治療 0.5単位ずつ)

* 総合受付にて、日本医学放射線学会と日本専門医機構が認定する参加単位を取得する手続きを「会員ICカード」を用いて行います。会員の方は「会員ICカード」を必ずご持参ください。

* 専攻医で会員ICカードが未だ届いていない先生は会場受付にお申し出ください。この際、会員番号が必要となります。

* 領域講習受講単位取得のため、会員ICカードによる登録を行います。登録可能な時間は以下の通りです。

- ・入室時：講習開始10分前(予定)～講習開始15分後
- ・退室時：講習終了後～10分以内(講習終了前の退室は認められません。)
- ・原則として、受講中の退室は認められません。

5. 年会費・新入会受付・会員ICカードの発行

会場での受付・発行はいたしておりません。

6. プログラム・抄録集・教育セミナー資料

第143回日本医学放射線学会中国・四国地方会ホームページに掲載し、配布はございません。

WEB版を各自でダウンロードしご持参ください。

7. クローク

1F 総合受付付近に設置する仮設クロークをご利用ください。

貴重品、パソコン、傘などはお預かりできません。

利用時間：12月12日（金）10:00～18:30

12月13日（土）8:15～15:30

8. 懇親会について

場所：倉敷国際ホテル 本館1F 桜花の間（倉敷市芸文館より徒歩10分程度）

日時：12月12日（金）19:00～ [受付] 本館1F 桜花の間前 18:30～

会費：一般 3,000円 学生 2,000円

※ 初期臨床研修医・医学生（大学院生は除く）の方で懇親会に参加を希望される方も、事前参加登録にご協力ください。

9. 企業展示

2025年12月12日（金）・13（土）会期中 倉敷市芸文館 1F アイシアター前

【出展社】安西メディカル株式会社、エムスリーAI株式会社、富士フイルムメディカル株式会社

10. その他

会場では、携帯電話をマナーモードに設定してください。会場内は禁煙です。

許可の無い掲示・展示・印刷物の配布・録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りします。

座長・演者へのご案内

1. 座長の先生方へ

- ・ 来場確認のため、参加受付時に参加受付でお申しつけください。
- ・ セッションの開始時刻15分前までに会場内に設置した次座長席に待機ください。
- ・ 進行は座長に一任いたしますが、時間厳守にてお願いいたします。

2. 発表される方へ

セッション	発表・質疑
特別講演	60分
教育講演Ⅰ	50分
教育講演Ⅱ	50分
教育セミナーⅠ	90分
教育セミナーⅡ	60分

3. 演者の先生へ

- ・ 一般演題 9分(発表6分、質疑応答3分)以内です。時間厳守をお願いします。
- ・ 2枚目(タイトルの次)のスライドに、利益相反報告(COI)のスライドを入れてください。
- ・ ご発表30分前までにPCセンターで受付と試写をお済ませください。
- ・ 音声出力はできません。
- ・ 発表者ツールは使用できません。
- ・ 発表の15分前には講演会場内に入室いただき、前演者の発表が始まりましたら、次演者席にお掛けください。
- ・ 演台上にはモニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。
- ・ 発表終了1分前に黄色ランプ、終了超過時に赤色ランプが点灯します。
- ・ 円滑な進行のため時間厳守をお願いします。

4. PCセンターのご案内

場所：1F 第1会場前

日時：12月12日(金) 9:30～17:00

12月13日(土) 8:00～12:00

5. 発表形式

- ・ 発表はすべてPC発表(Windows PowerPoint)のみといたします。
- ・ PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・ 発表者は学会当日に発表データの受付を行います。セッション開始30分前までにPCセンター(1F 第1会場前)にて発表データの試写ならびに受付をお済ませください。
- ・ PCセンターにて試写は可能ですが、データの修正はできません。
- ・ 演台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。

＜発表データ持込みの場合＞

- ・ 作成に使用されたPC以外でも必ず動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリーでご持参ください。
- ・ 発表データのスライドサイズは「16：9」で作成してください。（従来の4：3でも投影可能ですが、画面サイズが小さくなりますことを予め了承ください。）
- ・ フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
MSゴシック, MSPゴシック, MS明朝, MSP明朝
Arial, Century, Century Gothic, Times New Roman
- ・ 動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。
- ・ 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

＜PC本体持込みの場合＞

- ・ Macintoshで作成したものと動画を含む場合は、ご自身のPC本体をご持参ください。
- ・ 会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は、HDMI (図参照) です。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。
- ・ 再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- ・ スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。



6. 利益相反 (COI) の開示

筆頭演者および当該臨床研究責任演者は抄録登録時から遡って過去3年以内において、自己申告が必要になります。学会当日はスライドで開示していただきますようお願い致します。

申告書ならびに開示サンプルは、本会ホームページからダウンロードしてください。

- * 申告すべき利益相反がない筆頭演者演題発表時のみご申告ください。
- * 申告すべき利益相反がある筆頭演者抄録登録時から遡って3年位内の利益相反状態をご申告ください。

(1) 自己申告書を運営事務局に郵送

株式会社メッド

〒701-0114 岡山県倉敷市松島1075-3

TEL : 086-463-5344 FAX : 086-463-5345

E-mail : jrs-cs143@med-gakkai.com

(2) 演題発表時に利益相反の有無をスライド2枚目に開示してください。

日程のご案内

【世話人会】

日本医学放射線学会中国・四国地方会 世話人会

日時：12月12日（金）10:00～11:00

会場：2F 202会議室（第2会場）

中国・四国放射線治療懇話会 世話人会

日時：12月13日（土）13:00～14:00

会場：3F 301和室会議室

【特別講演】

特別講演

種別：日本医学放射線学会中国・四国地方会

共催：キヤノンメディカル株式会社

日時：12月12日（金）17:40～18:40

会場：1F アイシアター（第1会場）

座長：平木 隆夫 先生（岡山大学 学術研究院医歯薬学域 放射線医学）

講師：栗井 和夫 先生（地方独立行政法人 広島県立病院機構）

演題：CTにおける放射線被曝の影響と対策

【教育講演】

教育講演Ⅰ

種別：日本医学放射線学会中国・四国地方会

共催：バイエル薬品株式会社

日時：12月12日（金）12:40～13:30

会場：1F アイシアター（第1会場）

座長：外山 芳弘 先生（高松赤十字病院 放射線科）

講師：落合 諒也 先生（鳥取大学医学部 統合内科医学講座 画像診断治療学分野）

演題：下垂体の画像診断 ～基礎から近年のtopicsまで～

教育講演Ⅱ

種別：日本医学放射線学会中国・四国地方会

共催：GEヘルスケアファーマ株式会社

日時：12月13日（土）11:45～12:35

会場：1F アイシアター（第1会場）

座長：小山 貴 先生（倉敷中央病院 放射線診断科）

講師：能登原憲司 先生（倉敷中央病院 病理診断科）

演題：弱拡大で楽ちん病理学！－画像診断の眼を鍛える病理診断入門－

【教育セミナー】

教育セミナーⅠ

種別：日本医学放射線学会中国・四国地方会 [領域講習 種別：診断 1単位]

日時：12月12日(金) 11:00～12:30

会場：1F アイシアター（第1会場）

座長：賀来 永 先生（倉敷中央病院 放射線診断科）

項目：

1. 放射線診断学：各論 骨・関節・軟部
堂畑 慶之 先生（倉敷中央病院）
2. 放射線診断学：各論 肺・感染症
児嶋 優一 先生（川崎医科大学附属病院）
3. 放射線診断学：各論 乳房
松隈 美和 先生（山口大学医学部附属病院）

教育セミナーⅡ

種別：日本医学放射線学会中国・四国地方会 [領域講習 種別：診断／治療 ※0.5単位ずつの1単位]

日時：12月13日(土) 8:30～9:30

会場：1F アイシアター（第1会場）

座長：花澤 豪樹 先生（倉敷中央病院 放射線治療科）

項目：

1. 核医学：各論 心臓・肺・腎臓
竹内 省吾 先生（川崎医科大学附属病院）
2. 放射線治療学：各論 肺・縦隔腫瘍、乳癌
植田 太郎 先生（高知大学医学部附属病院）

若手奨励賞 受賞式

研修医・学生①・②、IVR①・②セッション発表者の皆さま

12月12日(金) 17:35から第1会場で表彰式を行います。対象セッションの発表者の皆様は表彰式にできるだけご参加ください。

診断、治療セッション発表者の皆さま

12月13日(土) 13:50から第1会場で表彰式を行います。対象セッションの発表者の皆様は表彰式にできるだけご参加ください。

審査員の先生へ

当日、審査をお願いいたします。学会受付にて審査用紙をお渡しします。審査終了後、学会受付にご提出ください。

日程表 12月12日(金)

	第1会場 (1F アイシアター)	第2会場 (2F 202会議室)
10:00		10:00~11:00 日本医学放射線学会中国・四国地方会 世話人会
11:00	10:55~11:00 開会の辞	
12:00	11:00~12:30 教育セミナーⅠ 1. 放射線診断学：各論 骨・関節・軟部 2. 放射線診断学：各論 肺・感染症 3. 放射線診断学：各論 乳房	
13:00	12:40~13:30 教育講演Ⅰ 共催：パイエル薬品株式会社	
14:00	13:35~14:20 研修医・学生① 1~5	13:35~14:35 ARIA講習会
15:00	14:25~15:01 研修医・学生② 6~9	
16:00	15:05~15:59 診断：頭頸部 10~15	15:05~15:50 IVR① 25~29
17:00	16:05~16:50 診断：心・血管系 16~20	16:05~16:41 IVR② 30~33
	16:55~17:31 診断：核医学・その他 21~24	
	17:35~17:40 優秀演題発表「研修医・学生」「IVR」	
18:00	17:40~18:40 特別講演 共催：キャノンメディカル株式会社	
19:00		
	19:00~ 懇親会 (倉敷国際ホテル 本館 1F 桜花の間)	

日程表 12月13日(土)

	第1会場 (1F アイシアター)	第2会場 (2F 202会議室)	4F 401 和室会議室
8:00			
9:00	8:30~9:30 教育セミナーⅡ 1. 核医学：各論 心臓・肺・腎臓 2. 放射線治療学：各論 肺・縦隔腫瘍、乳癌		
10:00	9:35~10:38 診断：上腹部 34~40	9:35~10:38 治療① 53~59	
11:00	10:45~11:39 診断：骨盤部 41~46	10:45~11:39 治療② 60~65	
12:00	11:45~12:35 教育講演Ⅱ 共催：GEヘルスケアファーマ株式会社		
13:00	12:40~13:34 診断：骨軟部 47~52		13:00~14:00 中国・四国 放射線治療懇話会 世話人会
14:00	13:50~14:00 優秀演題発表「診断」「治療」・閉会の辞		
15:00		14:00~16:15 中国・四国放射線治療懇話会	
16:00			
17:00			

1日目 12月12日(金)

研修医・学生①

【第1会場】 13:35~14:20

座長：福永 健志（川崎医科大学 放射線診断学）

1. Multi-Scale Structural Similarity (MS-SSIM) を用いた模擬気管支のCT画質評価：PCD-CTと従来CTの比較

家入 龍生¹⁾、福本 航²⁾、川下 郁生²⁾、橋本 悠希子²⁾、立神 史稔²⁾、中村 優子²⁾

1) 広島大学 医学科、2) 広島大学 放射線診断学研究室

2. 乳癌術後放射線照射後に発生した血管肉腫の1例

森山 瑞月¹⁾、西原 礼介²⁾、伊藤 理紗子²⁾、中木 優羽²⁾、張 越²⁾、岡田 康平²⁾、
海地 陽子²⁾、板垣 友子³⁾、梶谷 桂子³⁾、在津 潤一⁴⁾

1) JA広島総合病院 臨床研修科、2) JA広島総合病院 画像診断部、3) JA広島総合病院 乳腺外科、
4) JA広島総合病院 病理診断科

3. 鑑別に苦慮したclear cell papillary renal cell tumorの1例

清水 一貴¹⁾、村上 敦史²⁾、北尾 慎一郎²⁾、夕永 裕士²⁾、落合 諒也²⁾、権田 拓郎²⁾、
山路 大輔²⁾、川口 萌²⁾、平元 大貴²⁾、森脇 聡美²⁾、藤井 進也²⁾

1) 松江赤十字病院、2) 鳥取大学医学部 統合内科医科学講座 画像診断治療学分野

4. 特徴的な画像所見を呈した胆嚢腺扁平上皮癌の一例

堺 莉恵¹⁾、宇賀 麻由²⁾、白石 明日香²⁾、丸中 三葉子²⁾、脇 隆博²⁾、片山 敬久²⁾、
吉村 孝一²⁾、長江 桃夏³⁾、清水 慎一³⁾、向井 敬²⁾、平木 隆夫⁴⁾

1) 国立病院機構岡山医療センター 教育研修部、2) 国立病院機構岡山医療センター 放射線科、
3) 国立病院機構岡山医療センター 消化器内科、4) 岡山大学 放射線科

5. 乳房超音波検査によるBI-RADS MG カテゴリー予測のための二段階モデルの検討

阪田 拓海¹⁾、Sarisa Thinyu²⁾、Natthaphon Pruks³⁾、田辺 昌寛⁴⁾、松隈 美和⁴⁾、
伊東 克能⁴⁾、Thanin Lokeskraw³⁾

1) 山口大学医学部 医学科、2) Department of Radiology, Lampang Hospital、
3) Department of Emergency Medicine, Lampang Hospital、
4) 山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座

1日目 12月12日(金)

研修医・学生②

【第1会場】 14:25～15:01

座長：田辺 昌寛（山口大学医学部 放射線医学）

6. 典型的な画像所見を示した硬化性脂肪肉芽腫の1例

後藤 祐城¹⁾、藤本 憲吾²⁾、山本 由佳³⁾、西山 佳宏³⁾

1) 香川大学医学部 医学科5年生、2) 香川労災病院 放射線診断科、
3) 香川大学医学部附属病院 放射線医学講座

7. OHVIRA 症候群の2例

横田 大智¹⁾、林田 稔²⁾、横山 亮俊²⁾、渡部 博之²⁾、児嶋 優一²⁾、中村 博貴²⁾、
山本 亮²⁾、福倉 良彦³⁾、玉田 勉²⁾

1) 川崎医科大学附属病院 良医育成センター、2) 川崎医科大学 放射線診断学、
3) 川崎医科大学 機能・代謝画像診断学

8. プロポフォールによる薬剤性横紋筋融解症の1例

藤木 真優佳¹⁾、堂畑 慶之²⁾、小山 貴²⁾、黒崎 義隆³⁾

1) 倉敷中央病院 医師教育研修部、2) 倉敷中央病院 放射線診断科、3) 倉敷中央病院 脳神経外科

9. デンバーシャントが奏功した卵管癌術後難治性リンパ漏の1例

大江 百香¹⁾、高杉 昌平²⁾、矢田 晋作²⁾、遠藤 雅之²⁾、山本 修一²⁾、鎌田 裕司²⁾、
岸本 美聡²⁾、仕名野 堅太郎²⁾、足立 憲³⁾、藤井 進也²⁾

1) 国立病院機構米子医療センター、2) 鳥取大学医学部 放射線科、3) 山陰労災病院 放射線科

1日目 12月12日(金)

診断：頭頸部

【第1会場】 15:05～15:59

座長：落合 諒也（鳥取大学医学部附属病院 放射線科）

10. 頭部画像検査にてTBIRDが疑われた乳幼児の2例

平塚 義康、井上 武、石丸 良広、村上 忠司、岩村 卓明、森 千尋、西山 香子、
大川 笑麗、平井 邦明、岡田 加奈子、高橋 宣貴、伊藤 彰啓、山田 鈴晏
愛媛県立中央病院 放射線科

11. 頭蓋骨腫瘍性病変との鑑別を要したSAPHO症候群の一例

岡本 海都¹⁾、岡田 知久¹⁾、川口 直人¹⁾、北村 拓也¹⁾、城戸 輝仁¹⁾、山下 大介²⁾、
北澤 理子³⁾
1) 愛媛大学医学部 放射線科、2) 愛媛大学医学部 脳神経外科、3) 愛媛大学医学部 病理診断科

12. NF-1に合併したAnaplastic pleomorphic xanthoastrocytomaの1例

徳田 剛士、中村 壮志、城戸 輝仁
愛媛大学医学部 放射線科

13. 鼻腔原発の孤立性線維性腫瘍の一例

棚原 士恩、小山 貴、能登原 憲司、高瀬 慎也
倉敷中央病院 放射線診断科

14. 放射線関連嗅神経芽細胞腫の一例

大西 龍太郎¹⁾、小山 貴¹⁾、中下 悟¹⁾、北野 貴暉²⁾、能登原 憲司³⁾
1) 倉敷中央病院 放射線診断科、2) 倉敷中央病院 脳神経外科、3) 倉敷中央病院 病理診断科

15. 鼻腔腺扁平上皮癌加療後に出現した放射線関連未分化肉腫の1例

玉井 文明¹⁾、清水 輝彦¹⁾、竹本 拓正¹⁾、細川 浩平¹⁾、徳永 伸子¹⁾、桐山 郁子¹⁾、
酒井 伸也¹⁾、菅原 敬文¹⁾、神崎 博充²⁾、橋本 香里³⁾、寺本 典弘⁴⁾、森川 紳之祐^{4,5)}
1) 国立病院機構四国がんセンター 放射線診断科、2) 国立病院機構四国がんセンター 放射線治療科、
3) 国立病院機構四国がんセンター 頭頸科・甲状腺腫瘍科、
4) 国立病院機構四国がんセンター 病理科、5) 一般財団法人永頼会 松山市民病院 病理診断科

1日目 12月12日(金)

診断：心・血管系

【第1会場】 16:05～16:50

座長：川口 直人（愛媛大学医学部附属病院 放射線科）

16. 造影CTで心内右左シャントを検出したPlatypnea-Orthodeoxia Syndromeの1例

市木 純哉¹⁾、吉松 梨香¹⁾、西森 祥¹⁾、岩村 晋一郎¹⁾、濱田 凌¹⁾、前田 一光¹⁾、
中路 康介²⁾、岩佐 瞳¹⁾、岡村 淳¹⁾、山上 卓士³⁾

1) 高知医療センター 放射線科、2) 国立病院機構高知病院 放射線科、
3) 高知大学医学部附属病院 放射線診断・IVR学講座

17. 右心房内腫瘍の一例

高門 政嘉、上田 瞳、鶴岡 幸太、山本 雄太、清家 翔平、松田 健、菊池 恵一
松山赤十字病院 放射線診断科

18. 心臓CT perfusionを用いた心筋血流低下の定量化についての検討

小林 祐介、大原 健太郎、城戸 輝仁
愛媛大学大学院医学系研究科 放射線医学

19. スパイラルフローチューブと台形クロス注入法を用いた小児心臓CTにおける新モードの初期経験

児島 克英¹⁾、浅野 雄大¹⁾、森光 祐介²⁾、赤木 憲明²⁾、高橋 優花^{3,4)}、久保 遥祐^{3,4)}、
太田 圭祐³⁾、大森 真理³⁾、榎本 怜子³⁾、荻野 裕香³⁾、北山 貴裕¹⁾、檜垣 文代¹⁾、
平木 隆夫⁵⁾

1) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科、2) 岡山大学病院 医療技術部 放射線部門、
3) 岡山大学病院 放射線科、4) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学、
5) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

20. 心臓カテーテルアブレーション後の遅発性肺静脈狭窄に伴う肺病変の2例

榎本 怜子¹⁾、中川 晃志²⁾、杜 徳尚³⁾、高橋 優花^{1,4)}、久保 遥祐^{1,4)}、太田 圭祐¹⁾、
大森 真理¹⁾、北山 貴裕⁵⁾、浅野 雄大⁵⁾、荻野 裕香¹⁾、檜垣 文代⁵⁾、児島 克英⁵⁾、
平木 隆夫⁶⁾

1) 岡山大学病院 放射線科、2) 岡山大学学術研究院医療開発領域 循環器内科 IVRセンター、
3) 岡山大学学術研究院医療開発領域 循環器内科 成人先天性心疾患センター、
4) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学、5) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科、
6) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

1日目 12月12日(金)

診断：核医学・その他

【第1会場】 16:55～17:31

座長：中谷 航也（京都大学 放射線医学講座）

21. 消化管原発NETに対し¹⁷⁷Lu-DOTATATE（ルタテラ）治療中にNECへの形質転換をきたし急速に進行した1例

高橋 宣貴¹⁾、大川 笑麗¹⁾、伊藤 彰啓¹⁾、山田 鈴晏¹⁾、岩村 卓明¹⁾、平塚 義康¹⁾、
石丸 良広¹⁾、井上 武¹⁾、宮田 英樹²⁾、木藤 克己³⁾

1) 愛媛県立中央病院 放射線科、2) 愛媛県立中央病院 消化器内科、

3) 愛媛県立中央病院 病理診断科

22. ¹⁸F-FDG PET/CTで脊髄に集積を認めた自己免疫性GFAPアストロサイトパチーの1例

村尾 光優、三田村 克哉、川西 隆史、今上 恵理、遠迫 俊哉、高見 康景、
佐野村 隆行、山本 由佳、西山 佳宏

香川大学医学部 放射線診断科

23. 辺縁優位のFDG集積を示した肺リウマチ結節の一例

西森 美貴¹⁾、新田 紀子¹⁾、宮武 加苗¹⁾、仰木 健太¹⁾、泉 尊康¹⁾、砥上 幸樹¹⁾、
宮崎 涼平²⁾、筒井 美帆³⁾、山上 卓士¹⁾

1) 高知大学医学部 放射線診断・IVR学講座、2) 高知大学医学部 呼吸器外科学講座、

3) 高知大学医学部 病理診断部

24. 当院で経験した重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の二例

岡安 和寛¹⁾、塩出 壮¹⁾、橋村 伸二¹⁾、石井 裕朗¹⁾、左村 和磨¹⁾、原田 里佐¹⁾、
丸橋 和幹¹⁾、平木 隆夫²⁾

1) 岡山赤十字病院、2) 岡山大学病院

1日目 12月12日(金)

IVR①

【第2会場】 15:05~15:50

座長：岡本 聡一郎（岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線医学）

25. 経皮的胆管穿刺後に内視鏡的ランデブーを行った4例

牧嶋 惇¹⁾、飴谷 資樹¹⁾、矢田 晋作²⁾、遠藤 雅之²⁾、高杉 昌平²⁾、山本 修一²⁾、
鎌田 裕司²⁾、岸本 美聡²⁾、仕名野 堅太郎²⁾、藤井 進也²⁾

1) 松江市立病院 放射線科、2) 鳥取大学医学部附属病院 放射線科

26. 下大静脈腫瘍栓を伴う巨大肝細胞癌に対してDEB-TACEとレンバチニブによる集学的治療を施行した一例

小松原 悠生¹⁾、中村 恩¹⁾、永井 秀征¹⁾、丸山 光也¹⁾、荒木 久寿¹⁾、吉田 理佳¹⁾、
安藤 慎司¹⁾、楫 靖¹⁾、中村 光佑²⁾、日高 匡章²⁾

1) 島根大学医学部 放射線科、2) 島根大学医学部 消化器・総合外科

27. 副中結腸動脈を出血源とする Hemosuccus pancreaticus に対しコイル塞栓を行った1例

伊原 研一郎、飯田 悦史、田辺 昌寛、上田 高顕、成清 紘司、井上 敦夫、
中嶋 優智、石井 青、古谷 晴紀、伊東 克能

山口大学 放射線科

28. 腫大した多発性嚢胞腎に対して腎動脈塞栓術を施行した1例

太田 圭祐¹⁾、岡本 聡一郎²⁾、宗友 一晃²⁾、馬越 紀行²⁾、富田 晃司²⁾、松井 裕輔³⁾、
生口 俊浩⁴⁾、平木 隆夫³⁾

1) 岡山大学病院 放射線科、2) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科、

3) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学、4) 岡山大学学術研究院保健学域 放射線医学

29. 腎動脈塞栓症の1例

山田 実典、田尻 展久

香川県立中央病院 放射線科

1日目 12月12日(金)

IVR②

【第2会場】 16:05~16:41

座長：大佛 健介（高知大学医学部 放射線診断・IVR 学講座）

30. 右肺底区動脈大動脈起始症に対してコイル塞栓術を行った1例

桑原 寛悟¹⁾、福山 直紀¹⁾、川口 直人¹⁾、北村 拓也¹⁾、岩野 祥子²⁾、平田 雅昭²⁾、
城戸 輝仁¹⁾

1) 愛媛大学医学部附属病院 放射線科、2) 松山市民病院 放射線科・IVR科

31. Cobb症候群の血管造影所見について

岡田 宗正¹⁾、金川 勉²⁾、中島 好晃³⁾、安田 浩章⁴⁾、伊原 公一郎⁵⁾、河崎 正裕²⁾

1) 山口県立総合医療センター 放射線科、2) 山口県立総合医療センター 小児外科、
3) 山口県立総合医療センター 放射線治療科、4) 山口県立総合医療センター 脳神経外科、
5) NHO関門医療センター 整形外科

32. 肺RFA後の針穿刺経路焼灼部に気腫を形成した一例

宗友 一晃¹⁾、岡本 聡一郎¹⁾、馬越 紀行¹⁾、富田 晃司¹⁾、松井 裕輔²⁾、生口 俊浩³⁾、
平木 隆夫²⁾

1) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科、2) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学、
3) 岡山大学学術研究院保健学域 放射線技術科学分野

33. Non-compliant balloonでは拡張不良であったが、NSE Apertaで良好な拡張が得られた 橈側皮静脈弓部狭窄の1例

鎌田 裕司¹⁾、矢田 晋作¹⁾、遠藤 雅之¹⁾、高杉 昌平¹⁾、山本 修一¹⁾、牧嶋 惇²⁾、
岸本 美聡¹⁾、仕名野 堅太郎¹⁾、足立 憲³⁾、藤井 進也¹⁾

1) 鳥取大学医学部附属病院 放射線科、2) 松江市立病院 放射線科、3) 山陰労災病院 放射線科

2日目 12月13日(土)

診断：上腹部

【第1会場】 9:35~10:38

座長：松下 知樹（徳島大学病院 放射線科）

34. Target signを呈した腎細胞癌の一例

矢部 直未¹⁾、浅川 徹¹⁾、浅川 真理¹⁾、森本 真美¹⁾、渡邊 菜津子¹⁾、木村 優太¹⁾、
大森 昌子²⁾、山本 康雄³⁾、平木 隆夫⁴⁾

1) 倉敷成人病センター 放射線科、2) 倉敷成人病センター 病理診断科、
3) 倉敷成人病センター 泌尿器科、4) 岡山大学病院 放射線科

35. 偶発的に発見された腸間膜仮性嚢胞の一例

丸橋 和幹¹⁾、石井 裕朗¹⁾、大槻 花穂²⁾、左村 和磨¹⁾、橋村 伸二¹⁾、塩出 壮¹⁾、
岡安 和寛¹⁾、原田 里佐¹⁾、平木 隆夫³⁾

1) 岡山赤十字病院 放射線科、2) 岡山西大寺病院 放射線科、3) 岡山大学病院 放射線科

36. 肝拡散強調像におけるAdaptive Average法の有用性の検討

前田 章吾¹⁾、中村 優子¹⁾、檜垣 徹¹⁾、高柳 亮平²⁾、長村 晶生²⁾、近藤 翔太¹⁾、
Dara Fonseca¹⁾、栗井 和夫³⁾

1) 広島大学 放射線診断学研究室、2) キヤノンメディカルシステムズ株式会社、
3) 地方独立行政法人広島県立病院機構

37. 非外傷性脾破裂の1例

三村 紀裕、帖佐 啓吾、赤木 元紀、三谷 英範、福本 航、中村 優子
広島大学病院 放射線診断科

38. 腹腔内出血で発症した膵腺房細胞癌の1例

成清 紘司、伊原 研一郎、田辺 昌寛、伊東 克能
山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座

39. 血管走行により局在診断できた腹腔内腫瘍の一例

砥上 幸樹¹⁾、宮武 加苗¹⁾、泉 尊康¹⁾、西森 美貴¹⁾、仰木 健太¹⁾、新田 紀子¹⁾、
前田 広道²⁾、松浦 拓也³⁾、丸岡 日向子⁴⁾、山上 卓士¹⁾

1) 高知大学医学部 放射線診断・IVR学講座、2) 高知大学医学部 外科学講座、
3) 高知大学医学部 産科婦人科、4) 高知大学医学部 病理診断部

40. 穿通を伴った4型大腸癌の1例

濱田 草太¹⁾、小山 貴¹⁾、西垣 利彦²⁾、横田 満²⁾、下立 雄一³⁾、能登原 憲司⁴⁾

1) 倉敷中央病院 放射線診断科、2) 倉敷中央病院 外科、3) 倉敷中央病院 消化器内科、
4) 倉敷中央病院 病理診断科

2日目 12月13日(土)

診断：骨盤部

【第1会場】 10:45～11:39

座長：吉田 理佳（島根大学医学部 放射線医学講座）

41. 卵巣腫瘍茎捻転を契機に診断されたデイスジャーミノーマの一例

大原 小百合¹⁾、井田 健太郎¹⁾、長田 仁¹⁾、稲井 良太¹⁾、佐伯 基次¹⁾、兵頭 剛¹⁾、
尾山 貴徳²⁾、大野 京太郎³⁾、平木 隆夫⁴⁾

1) 福山市民病院 放射線診断・IVR科、2) 福山市民病院 小児外科、3) 福山市民病院 病理診断科、
4) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

42. 急性腹症で発症した寄生筋腫に伴う化学性腹膜炎の1例

槇原 侑子¹⁾、吉田 理佳¹⁾、村田 杏奈¹⁾、河原 愛子¹⁾、勝部 敬¹⁾、山本 伸子¹⁾、
黒田 弘之¹⁾、吉廻 毅¹⁾、楫 靖¹⁾、石飛 一成²⁾、山本 徹²⁾、石川 雅子³⁾、
新野 大介⁴⁾

1) 島根大学医学部 放射線医学講座、2) 島根大学医学部 消化器・総合外科学講座、
3) 島根大学医学部 産科婦人科学講座、4) 島根大学医学部 病理学講座

43. 卵管内成熟嚢胞性奇形腫の一例

奥田 光¹⁾、西森 美貴¹⁾、前田 一光¹⁾、宮武 加苗¹⁾、新田 紀子¹⁾、仰木 健太¹⁾、
泉 尊康¹⁾、砥上 幸樹¹⁾、都築 たまみ²⁾、井口 みつこ³⁾、山上 卓士¹⁾

1) 高知大学医学部 放射線診断科・IVR学講座、2) 高知大学医学部 産科婦人科学講座、
3) 高知大学医学部 病理診断部

44. 脳転移で発見された前立腺神経内分泌癌(NEC)の1例

諸岡 遼子、田辺 昌寛、松隈 美和、飯田 悦史、伊東 克能
山口大学医学部 放射線科

45. 腸骨骨膜下血腫と考えられた一例

亀井 友志^{1,2)}、松下 知樹²⁾、下村 真奈²⁾、音見 暢一²⁾、新家 崇義²⁾、住田 智志³⁾、
坂東 良美³⁾、原田 雅史²⁾

1) つるぎ町立半田病院 放射線科、2) 徳島大学病院 放射線診断科、
3) 徳島大学病院 病理診断科・病理部

46. 大腸癌の子宮転移の一例

賀来 永¹⁾、小山 貴¹⁾、深江 郁²⁾、堀川 直城²⁾、能登原 憲司³⁾

1) 倉敷中央病院 放射線診断科、2) 倉敷中央病院 産婦人科、3) 倉敷中央病院 病理診断科

2日目 12月13日(土)

診断：骨軟部

【第1会場】 12:40~13:34

座長：堂畑 慶之（倉敷中央病院 放射線診断科）

47. 背部に発生した骨外性粘液型軟骨肉腫の1例

北山 貴裕¹⁾、高橋 優花^{2,3)}、久保 遥祐^{2,3)}、太田 圭祐²⁾、大森 真理²⁾、浅野 雄大¹⁾、
槇本 怜子²⁾、萩野 裕香²⁾、檜垣 文代¹⁾、児島 克英¹⁾、藤原 智洋⁴⁾、綾田 善行⁵⁾、
平木 隆夫⁶⁾

- 1) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科、
- 2) 岡山大学病院 放射線科、
- 3) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 放射線医学、
- 4) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 整形外科、
- 5) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 病理学(腫瘍病理)、
- 6) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

48. 胸骨原発びまん性大細胞型リンパ腫の1例

守田 理究¹⁾、福田 有子¹⁾、井藤 千里¹⁾、百海 ひまわり²⁾、川崎 元敬³⁾、石井 文彩⁴⁾

- 1) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 放射線診断科、
- 2) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 形成外科、
- 3) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 整形外科、
- 4) 国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター 病理診断科

49. 転移性骨腫瘍との鑑別を要した多発性骨髄腫の2例

真鍋 悠利、室田 真希子、奥田 花江、石村 茉莉子、則兼 敬志、今上 雅史、
小畑 孝文、大和 徳幸、山本 由佳、西山 佳宏

香川大学医学部 放射線医学講座

50. 播種性非結核性抗酸菌症の2例

伏見 裕太¹⁾、福永 健志¹⁾、鍵岡 秀樹¹⁾、佐藤 佑樹¹⁾、古味 和晃²⁾、伊藤 康介¹⁾、
山本 亮¹⁾、福倉 良彦²⁾、玉田 勉¹⁾

- 1) 川崎医科大学 放射線診断学教室、
- 2) 川崎医科大学 機能・代謝画像診断学教室

51. 良性疾患と誤認された骨原発びまん性大細胞型B細胞リンパ腫の1例

高橋 瞭¹⁾、小山 貴¹⁾、天羽 賢樹¹⁾、能登原 憲司²⁾、赤池 瑤子²⁾、相江 直哉³⁾、
向澤 冬樹⁴⁾

- 1) 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 放射線診断科、
- 2) 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 病理診断科、
- 3) 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 整形外科、
- 4) 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 血液内科

52. Bizarre parosteal osteochondromatous proliferationの1例

牟禮 力¹⁾、神吉 昭彦¹⁾、丸久 拓真¹⁾、前場 淑香¹⁾、竹内 省吾²⁾、八十川 和哉¹⁾、
山本 亮¹⁾、福倉 良彦²⁾、玉田 勉¹⁾

- 1) 川崎医科大学 放射線診断学教室、
- 2) 川崎医科大学 機能・代謝画像診断学教室

2日目 12月13日(土)

治療①

【第2会場】 9:35~10:38

座長：勝田 剛（広島大学大学院医系科学研究科 放射線腫瘍学）

53. 前立腺癌術後PSA再発に対する救済放射線治療の臨床成績とMSKCCノモグラムの検証

長崎 慧、神崎 博充、濱本 泰

国立病院機構四国がんセンター 放射線治療科

54. ハイドロゲルスペーサの直腸壁混入が前立腺癌IMRTの直腸線量にどのような影響を及ぼすか

穴田 雅英¹⁾、内藤 宏仁²⁾、小橋口 佳な²⁾、西出 崇将¹⁾、中谷 夏帆³⁾、高橋 重雄¹⁾、
木下 敏史¹⁾、杉元 幹史²⁾、柴田 徹¹⁾

1) 香川大学 放射線治療科、2) 香川大学 泌尿器・副腎・腎移植外科、3) 香川大学 消化器内科

55. 後腹膜腔へのハイドロゲルスペーサ留置に関する遺体を用いた前臨床研究

田邊 新¹⁾、吉尾 浩太郎¹⁾、渡邊 謙太²⁾、杉山 聡一³⁾、川端 隆寛³⁾、小見山 高明⁴⁾、
亀岡 俊也⁴⁾、木村 亮太⁴⁾、川口 綾乃⁴⁾、平木 隆夫⁵⁾

1) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 陽子線治療学講座、

2) 岡山大学学術研究院医療開発領域 放射線科、3) 津山中央病院 放射線科、

4) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 人体構成学、5) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

56. 治療関連型神経内分泌前立腺癌に対し化学放射線療法を施行し長期生存が得られた1例

池田 尚生¹⁾、釋舎 竜司¹⁾、河田 裕二郎¹⁾、松田 恵治¹⁾、神谷 伸彦¹⁾、林 貴史¹⁾、
藤井 智浩²⁾、宮地 禎幸²⁾、小村 和正²⁾、勝井 邦彰¹⁾

1) 川崎医科大学 放射線腫瘍学、2) 川崎医科大学 泌尿器科学

57. 二度のアブスコパル効果を呈した腎細胞癌の一例

中部 千夏¹⁾、廣中 茜¹⁾、上田 和志¹⁾、小野 太輝¹⁾、梶間 未葵¹⁾、眞鍋 裕気¹⁾、
田中 秀和¹⁾、森廣 雄介²⁾、北原 誠司³⁾

1) 山口大学医学部附属病院 放射線治療科、2) 厚南セントヒル病院 脳神経外科、

3) 長門総合病院 泌尿器科

58. 神経芽腫肝転移に対する緩和的放射線治療施行した一例

古谷 光平¹⁾、久保 亜貴子¹⁾、川中 崇¹⁾、外磯 千智¹⁾、新井 悠太¹⁾、岡村 和美²⁾、
渡辺 浩良³⁾、生島 仁史¹⁾、原田 雅史¹⁾

1) 徳島大学病院 放射線治療科、2) 徳島大学病院 小児科、3) 徳島県立中央病院 小児科

59. 新生児Stage4S神経芽腫の肝腫大に対して緊急放射線照射を施行した1例

野邊 悠晴、鶴岡 慎太郎、河内 義弘、瀧本 綾鹿、高田 紀子、上津 孝太郎、
城戸 輝仁

愛媛大学医学部 放射線科

2日目 12月13日(土)

治療②

【第2会場】 10:45~11:39

座長：川中 崇（徳島大学病院 放射線治療科）

60. 術後放射線治療を施行した唾液腺癌の治療成績

渡邊 謙太¹⁾、竹本 有里²⁾、田邊 新³⁾、吉尾 浩太郎³⁾、平木 隆夫⁴⁾

1) 岡山大学病院 放射線部、2) 岡山大学病院 放射線科、

3) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 陽子線治療学、4) 岡山大学学術研究院医歯薬学域 放射線医学

61. 若年の乳房温存術後断端陰性例に対するブースト照射なしの術後照射の治療成績

濱本 泰、長崎 慧、神崎 博充

NHO 四国がんセンター 放射線治療科

62. 門脈腫瘍栓を伴う肝細胞癌患者に対する緩和的放射線治療後の生存解析と予後予測

三好 章太¹⁾、西淵 いくの¹⁾、山本 祐大¹⁾、谷 茂行¹⁾、貞時 隆志¹⁾、勝田 剛¹⁾、
今野 伸樹¹⁾、河岡 友和²⁾、柘植 雅貴²⁾、岡 志郎²⁾、村上 祐司¹⁾

1) 広島大学大学院医系科学研究科 放射線腫瘍学、2) 広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学

63. 対側肺門リンパ節転移を有する局所進行非小細胞肺癌に対する根治照射の経験

小倉 拓也、小松 慎平、藤原 利輝、植田 太朗、刈谷 真爾、木村 智樹

高知大学医学部 放射線腫瘍学講座

64. 治療抵抗性の腎移植後腸管原発リンパ増殖性疾患 (PTLD) に対して救済放射線治療が奏効した1例

山本 祐大、勝田 剛、谷 茂行、貞時 隆志、三好 章太、今野 伸樹、西淵 いくの、
村上 祐司

広島大学病院大学院 放射線腫瘍学

65. 稀な経過を辿った非機能性NETに対し、ペプチド受容体放射性核種療法を行った一例

野々村 香澄¹⁾、山森 雲太¹⁾、鯉岡 広志¹⁾、長野 奈津子¹⁾、宇野 将史²⁾、植 敦士¹⁾、
園山 陽子¹⁾、佐貫 勇輝³⁾、福庭 暢彦⁴⁾、玉置 幸久¹⁾

1) 島根大学医学部附属病院 放射線治療科、2) 島根県立中央病院 放射線治療科、

3) 島根県立中央病院 消化器科、4) 島根大学医学部附属病院 消化器内科

共催・協賛企業

朝日インテックJセールス株式会社
アストラゼネカ株式会社
安西メディカル株式会社
エーザイ株式会社
SBカワスミ株式会社
エムスリー AI株式会社
キヤノンメディカル株式会社
京都プロメド株式会社
ゲルベ・ジャパン株式会社
GEヘルスケア・ジャパン株式会社
GEヘルスケアファーマ株式会社
シーメンスヘルスケア株式会社
株式会社ジェイマックスシステム
Spectrum Dynamics Medical Japan株式会社
テルモ株式会社
東レ・メディカル株式会社
西日本メディカルリンク株式会社
日本メジフィジックス株式会社
バイエル薬品株式会社
PDR ファーマ株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
富士製薬工業株式会社
富士フイルムメディカル株式会社
ブラッコ・ジャパン株式会社

(順不同)

2025年11月14日現在

第143回日本医学放射線学会中国・四国地方会開催にあたり、上記の皆様よりご協賛をいただきました。
ここに厚く御礼申し上げます。

DICOM画像連携・ チャットコミュニケーションアプリ 「Medi-chat」



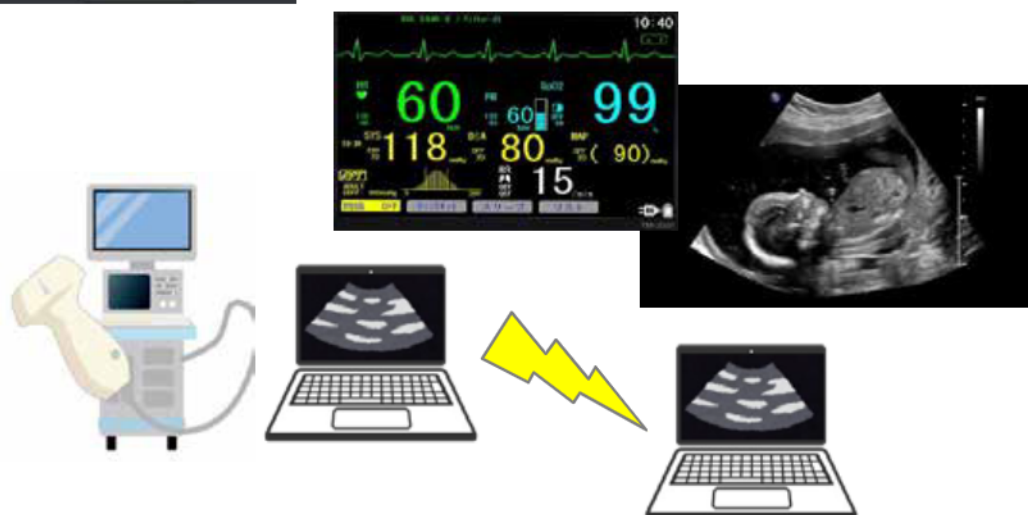
チャット／音声・ビデオ通話



DICOM画像連携



リアルタイム映像配信



X線CT装置

The NAEOTOM Alpha class Unstoppable.

www.siemens-healthineers.com/jp



ビジュアル内で使用されている臨床画像及び科学的画像はイメージです。特定個人のものではなく、また当社製品の使用により得られるものではありません。

It's time for Photon-counting CT

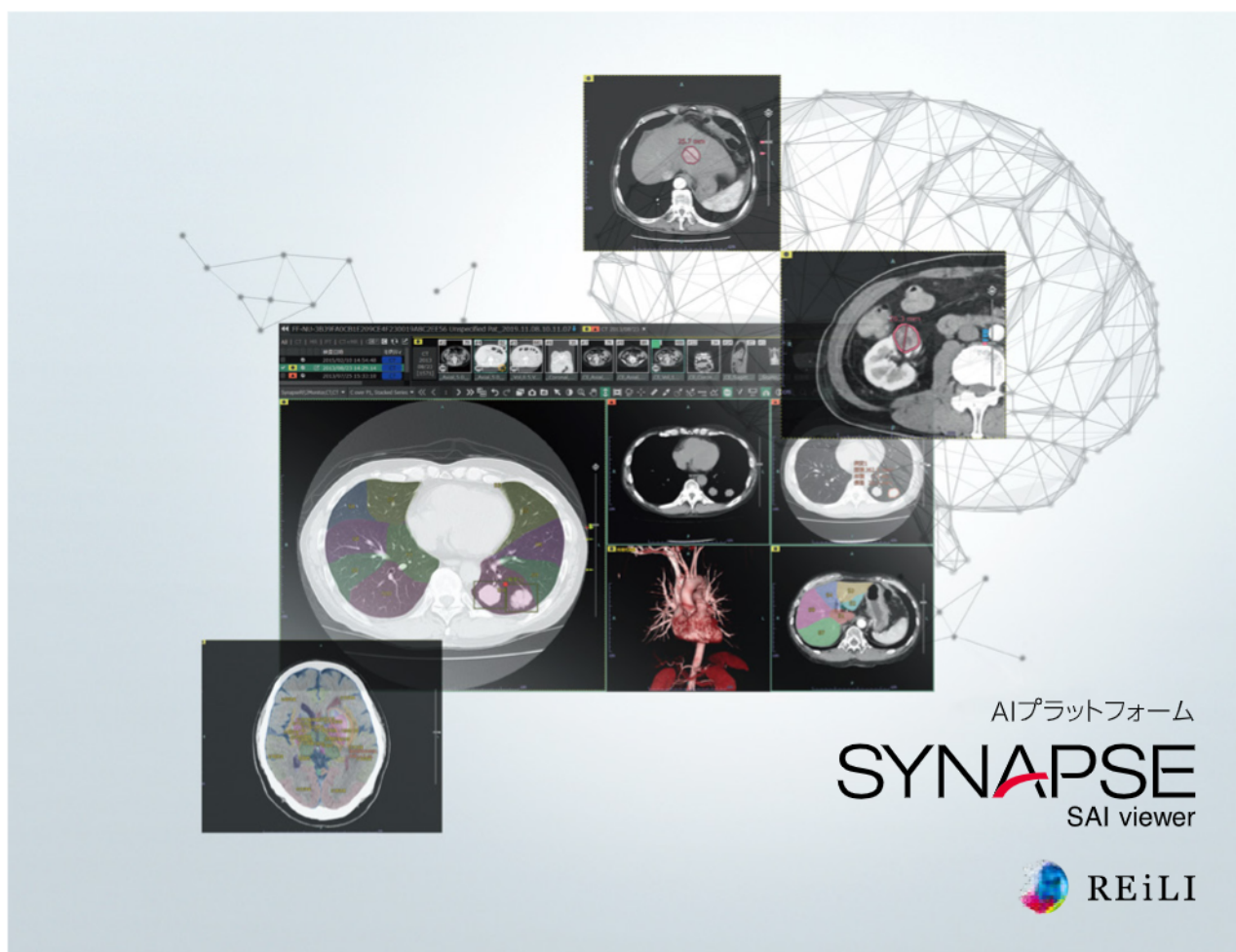
世界初*のフォトンカウンティングCT - NAEOTOM Alpha は、日本の卓越した半導体素子開発技術とドイツ・Siemens HealthineersのX線管開発、集積回路開発、画像解析技術を融合し、さらに世界各国の研究機関との共同研究を通じて、15年以上の歳月をかけて2021年に発表しました。そして2025年、世界中で導入が進む中、新たに2機種を加えたNAEOTOM Alpha classの登場です。Siemens Healthineersが誇る最新のフォトンカウンティングCTシリーズは、次世代医療の発展に貢献します。

* 自社調べ



SIEMENS
Healthineers

全身用X線CT診断装置 ネオトム Alpha 認証番号: 304AIBZX00004000
ネオトム Alpha.Prime 認証番号: 307AABZX00032000



AI in Workflow, AI for Solution.

読影ビューワ機能

読影基本機能が強化

画像配置を伴うレイアウトティング、異なる検査の比較読影など、日ごろ行う操作をシームレスに利用できるように進化しました。

3D表示機能がさらに充実

サジタル、コロナル断面、ポリウムレンダリングやMIP画像など2D、3D表示を組み合わせた読影が可能になりました。

所見文作成支援機能を搭載

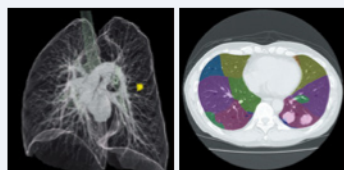
計測結果や臓器認識結果を融合した新しい定型文機能の利用が可能となりました。

画像解析オプション All-In-one 3つの技術アプローチがここに結実

臓器セグメンテーション

解剖学的構造を認識

臓器セグメンテーションでコンピュータ支援診断、性状分析の対象領域を決定します。

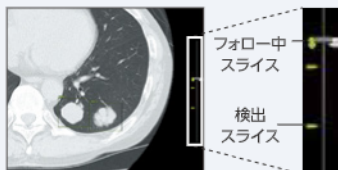


販売名：画像処理プログラム FS-AI683 型

コンピュータ支援診断

病変の検出を支援

コンピュータ支援診断で肺結節の候補を推定。フォロー対象のスライスをオレンジ色、検出したスライスを緑色に表示します。



販売名：肺結節検出プログラム FS-AI688 型

ワークフローの効率化

レポート作成を支援

SAI viewerで抽出した領域に対して、所見文に記載する性状を推定し、複数の所見文候補を提示します。



販売名：画像診断ワークステーション用プログラム FS-V686 型

■ 製造販売業者：富士フイルム株式会社 販売業者：富士フイルムメディカル株式会社 ■ 「SYNAPSE SAI viewer」は以下の医療機器を含む製品の総称です。
・ SYNAPSE SAI viewer 用 画像表示プログラム (販売名：画像診断ワークステーション用プログラム FS-V686 型 認証番号：231ABBZX00028000)
・ SYNAPSE SAI viewer 用 肺結節検出プログラム (販売名：肺結節検出プログラム FS-AI688 型 承認番号：30200BZX00150000)
・ SYNAPSE SAI viewer 用 肋骨骨折検出プログラム (販売名：肋骨骨折検出プログラム FS-AI691 型 承認番号：30300BZX00244000)
・ SYNAPSE SAI viewer 用 画像処理プログラム (販売名：画像処理プログラム FS-AI683 型 認証番号：231ABBZX00029000)

SYNAPSE SAI viewer の
画像解析オプションはこちら





抗悪性腫瘍剤／チロシンキナーゼ阻害剤

タグリッソ[®]錠 40mg・80mg

TAGRISSO[®] Tablets (オシメルチニブメシル酸塩錠)

薬価基準収載

製薬/処方箋医薬品 (注釈・医師等の処方箋により使用すること)

「効能又は効果」、「用法及び用量」、「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等については電子添文をご参照ください。

製造販売元【文献請求先】 **アストラゼネカ株式会社** 大阪市北区大深町3番1号 ☎0120-189-115 (問い合わせ先フリーダイヤル メディカルインフォメーションセンター)
☎0120-259-258 (タグリッソ医療従事者お問い合わせ窓口)

2022年8月作成



hvc
human health care



患者様の想いを見つめて、
薬は生まれる。

顕微鏡を覗く日も、薬をお届けする日も、見つめています。
病氣とたたかう人の、言葉にできない痛みや不安。生きることへの希望。
私たちは、医師のように普段からお会いすることはできませんが、
そのぶん、患者様の想いにまっすぐ向き合いたいと思います。
治療を続けるその人を、勇気づける存在であるために。
病氣を見つめるだけではなく、想いを見つめて、薬は生まれる。
「ヒューマン・ヘルスケア」。それが、私たちの原点です。

ヒューマン・ヘルスケア企業 エーザイ



エーザイはWHOのリンパ系フィラリア病制圧活動を支援しています。



sumius

LEONIS Mova (レオニスムーバ®)

混沌からの脱出

新しいマイクロカテーテル操作の時代へ



販売名：ステアリングマイクロカテーテル
医療機器承認番号：22600BZX00482000

【製造販売業者】

SBカワスミ株式会社

〒210-8602 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番4号

【お問い合わせ先電話番号】

東京 ☎03-5462-4824
札幌 ☎0133-60-2400
仙台 ☎022-742-2471

大阪 ☎06-7659-2156
名古屋 ☎052-726-8381
北関東 ☎0495-77-2621

広島 ☎082-542-1381
福岡 ☎092-624-0123

Magnescope®
meglumine gadoterate

Guerbet |

環状型MRI用造影剤

薬価基準収載

マグネスコープ®
静注38%シリンジ

Magnescope® iv inj. 38% Syringe
10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL

ガドテル酸メグルミン注射液

処方箋医薬品^{注)}

注) 処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること
効能・効果、用法・用量、警告、禁忌（原則禁忌を含む）および
使用上の注意等の詳細につきましては、添付文書をご参照ください。



製造販売元 **ゲルベ・ジャパン株式会社**
東京都千代田区麹町6丁目4番6号
<https://www.guerbet.com/ja-jp>

2022年6月作成

マグネスコープ、Magnescopeはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。MGS2206K1

Creating a world where
healthcare has no limits



GE HealthCare

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

カスタマー・コールセンター 0120-202-021

【受付時間】 9:00~18:00 ※土・日・祝を除く

gehealthcare.com

JB09455JA

核医学用フュージョンアプリケーション

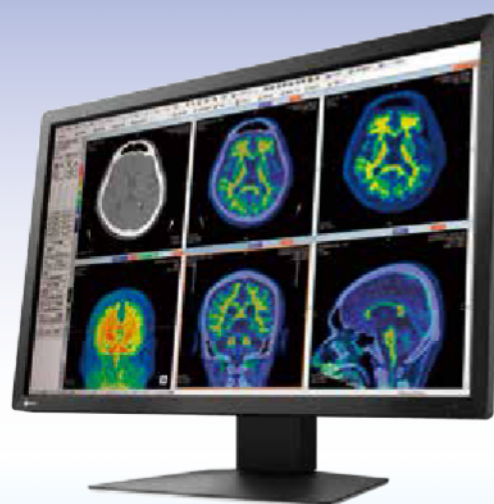
FUSION *Plus*

J-MAC
SYSTEM
Get Imagination, Make Innovation.

FUSION Plusは、PET/CT装置をはじめ、CT、PET、MR、SPECTの異なる装置間のボリュームデータ同士でFUSION (画像融合) を行える高性能なソフトウェアです。PETデータの診断/解析に、またPETセンターや核医学専門の画像ビューアとして、多彩な機能で読影をサポートします。

ユーザーニーズに対応した多数の機能を新搭載！

- ・ アミロイドPET検査画像表示
(SUVr画像表示、各薬剤メーカー推奨のカラー/グレースケール画像の作成)
- ・ PET、CT、MR、SPECTのFUSION対応 ・ 閾値VOI機能
- ・ SUV Max/SUV Peak/平均SUV、SUL計測 ・ MTV及びTLG計測機能
- ・ 過去検査比較機能 ・ Early/Delayed Scanサブトラクション
- ・ 比較表示時自動位置合わせ機能 ・ VOIの記録、再現、コピー機能
- ・ 統合閾値VOI機能 ・ PERCIST機能 ・ Dynamicデータ表示対応
- ・ オブリーク断面、トリミング画像作成機能



アミロイドPET検査画像に対応！

RIS/PACS/レポートをはじめ、
遠隔読影、災害対策を踏まえたクラウドサービスなど、
放射線部門システムのことならJ-MACにお任せください！

医療機器販売名: 画像診断用ビューアプログラム JM14001
医療機器認証番号: 227AFBZX00074000

株式会社ジェイマックスシステム E-mail: sales@j-mac.co.jp <https://www.j-mac.co.jp>

【本社】〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目2-3 札幌フコク生命ビル10F TEL: 011-221-6262 【仙台】022-399-8335 【東京】03-5289-8591 【名古屋】052-459-5370 【大阪】06-6241-2521 【福岡】092-263-7920



www.spectrum-dynamics.com

Breaking Barriers in SPECT Theranostics

VERITON-CTは、超高感度かつ高エネルギー分解能を備え、Lu177 PSMAとLu177 Dotatateの迅速かつ高精度な撮像を可能にし、将来のセラノスティクスにも柔軟に対応できる革新的ソリューションで、より精密な診断と最適化された治療設計を実現します。

VERITON-CT[®] SERIES

販売名称/医療機器認証番号:
フルデジタル半導体全身用ガンマカメラ VERITON/230ADBZX00111000
フルデジタル半導体全身用ガンマカメラ VERITON-CT/301ADBZX00036000



Continuing to Break Barriers in SPECT Cardiac Imaging

D-SPECTは未来の心臓核医学の発展のため、ダイナミックSPECT、プラナーイメージング、AI技術を通じて革新を続けています。

D-SPECT[®] SERIES

販売名称/医療機器認証番号:
D-SPECTカーディアックスキャナーシステム/225ADBZX00049000
D-SPECT Vista カーディアックスキャナーシステム/303ADBZX00054000



販売元:
Spectrum Dynamics Medical Japan株式会社
〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目5-13
内神田TKビル6階南
Tel: 03-5843-9304 FAX: 03-5843-9305
Email: infojp@spectrum-dynamics.com



Scan to Learn More



2タイプの膨潤型ハイドロコイルで 一連のコイル塞栓術が可能に

AZUR[®] シリーズ

膨潤型血管内塞栓用コイル



外側膨潤タイプ

内側膨潤タイプ

一般的名称: 中心循環系血管内塞栓促進用補綴材 販売名: テルモ末梢血管塞栓用コイルシステム
一般的名称: 中心循環系血管内塞栓促進用補綴材 販売名: テルモ末梢血管塞栓用コイルシステムAZUR CX

医療機器承認番号: 22400BZX00366
医療機器承認番号: 22700BZX00351

製造販売業者 テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

*写真はイメージです。実際の大きさと異なります。

TERUMOはテルモ株式会社の商標です。
テルモ、AZURはテルモ株式会社の登録商標です。
AZURはテルモ末梢血管塞栓用コイルシステムの愛称です。
©テルモ株式会社2016年3月

Minimally invasive
Sheathless

Catheter insertion

TORAY
Innovation by Chemistry

P-U セルサイトポート® MS

More safe, More reliable
for implantable port and catheter



血管穿刺の小径化

インナーガイドチューブ

カテーテル

ガイドワイヤー

シースレス



販売名: P-U セルサイトポート/一般名: ヘパリン使用長期的使用注入用植込みポート/承認番号: 20900BZZ00772000

〈製造販売元〉 東レ株式会社

〈販売元〉 東レ・メディカル株式会社

nihon
medi+physics

for the happiness



明日の幸せを願い、「診る」そして「治す」核医学。

私たちは、がんや心臓病、脳血管疾患および認知症などの早期発見に役立つSPECT・PET検査用放射性医薬品や、がん治療用の医療機器、治療薬などの創出を通じ、これからも皆様の健康に貢献します。

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号 TEL (03) 5634-7006 (代)
<https://www.nmp.co.jp/>

 **日本メジフィジックス株式会社**
2022年12月作成



創薬、処方箋医薬品[※]
放射性医薬品／褐色細胞腫・パラガングリオーマ・神経芽腫治療薬 薬価基準収載
ライアットMIBG-I 131 静注
放射性医薬品基準 3-ヨードベンジルグアニジン (¹³¹I) 注射液
注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、注意事項等情報等については
電子添文をご参照ください。



製造販売元
PDRファーマ株式会社
文献請求先及び問い合わせ先 TEL 03-3538-3624
〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビルディング

2025年9月作成



PHILIPS

It's not just helium-free MR operations.

It's excellent quality images and patient-centric workflow.

ヘリウムフリーのMR運用とAIによるタスクサポートにより
生産性の高い持続可能なMR検査体験を全ての人へ
Together, we make life better.

innovation you

株式会社フィリップス・ジャパン
www.philips.co.jp/healthcare

販売名: フィリップス Ambition 1.5T
医療機器認証番号: 231AFBZX00015000
設置管理医療機器／特定保守管理医療機器
管理医療機器

記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V.
またはその他の会社の商標または登録商標です。
©2022 Koninklijke Philips N.V.



イオパミドール注「F」

非イオン性尿路・血管造影剤 イオパミドール注射液
処方箋医薬品[※] 薬価基準収載

イオパミドール150注「F」

50mL/200mL

イオパミドール300注「F」

20mL/50mL/100mL

イオパミドール370注「F」

20mL/50mL/100mL

イオパミドール300注シリンジ「F」

50mL/80mL/100mL/150mL

イオパミドール370注シリンジ「F」

50mL/65mL/80mL/100mL



IOHEXOL

イオヘキソール注「F」

非イオン性造影剤 イオヘキソール注射液

処方箋医薬品[※] 薬価基準収載

イオヘキソール300注「F」

20mL/50mL/100mL

イオヘキソール350注「F」

20mL/50mL/100mL

イオヘキソール240注シリンジ「F」

100mL

イオヘキソール300注シリンジ「F」

50mL/80mL/100mL/110mL/125mL/150mL

イオヘキソール350注シリンジ「F」

70mL/100mL

注)：注意－医師等の処方箋により使用すること。

■効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元
(資料請求先)



富士製薬工業株式会社

〒939-3515 富山県富山市水橋辻ヶ堂1515番地
<https://www.fujipharma.jp/>



Innovation



Education



Sustainability



Trust



LIFE FROM INSIDE

ブラッコ・ジャパン株式会社

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-13-21

www.bracco.com/ja

文献請求先及び問い合わせ先：ブラッコ・ジャパン株式会社

フリーダイヤル 0120-318-170

(受付時間9～17時 土・日・祝日、会社休日を除く)

BJ-20250205-02